

2017年12月11日

大桃 美代子氏 特別講演 新潟食料農業大学 大学説明会

—取材ならびに報道のお願い—

拝啓 初冬の候、時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より本学につきまして格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。本学は、いよいよ開学まで残り3か月余りとなってまいりました。

さて、この度12月16日（土）本学大学説明会にて、大桃美代子氏をお招きしまして、特別講演を開催いたします。大桃さんは、タレントとして活躍する一方で、自ら耕作しながら農業を通じた食育活動や農村の活性化に取り組まれております。「農業系の職業の可能性」をテーマに、ご自身が中越地震で被災したふるさとの復興を願って農業の世界に飛び込み、古代米の無農薬栽培に挑戦、試行錯誤を経て「桃米」として完成させた経験から感じた農業政策の壁や農業を職業とする可能性についてご講演していただきます。

つきましては、貴社より広く県民の皆様にご報道頂きたくお願い申し上げます。

以上、何卒ご高覧の上、ご高配賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

月 日： 2017年12月16日（土）本学大学説明会 特別講演会

時 間： 13:00～13:50 新潟食料農業大学概要説明

14:00～14:50 大桃美代子氏（本学客員教授）

14:55～16:00 体験型模擬講義、一般入試対策講座、個別相談会

場 所： 学生総合プラザ STEP（新潟市中央区紫竹山6-3-5）

大学説明会当日はゲスト講師による特別講演を開催！

ゲスト講師 **大桃 美代子 様**

【プロフィール】
新潟県魚沼市出身、タレントとして、ニュースをはじめ、料理、クイズ、バラエティ、情報番組と、幅広い分野で活躍。

農業系の職業の可能性

食糧自給率が38%と低くなり食糧安保の観点から農業が見直される時期にきています。高齢化し、後継者が減る中で日本農業は維持出来るのか？2004年の中越地震の復興から米作りを始めた講師が感じた、農業政策の壁と可能性。新しい世代の農業に求められるもの、心の充実など、魅力ある農業を作る新しい世代が農業を今一度考える機会となるよう講演します。



以上

なお、取材・報道いただける場合は、お手数でも下記までご連絡願います。

【取材依頼・お問合せ先】

新潟食料農業大学 入試事務室 担当： 刀根

TEL:025-257-1855 FAX:025-257-1856

URL: <http://www.nafu.niigata.jp/>

12月16日（土）新潟食料農業大学 大学説明会

大桃 美代子氏 特別講演会スケジュール

特別ゲスト
講演大学説明会 13:00~16:00
(12:30受付開始) 学生総合プラザSTEP

共通プログラム

- 13:00 開会
- 13:05 大学・
 ↳ コース別説明会
13:50
- 14:00 特別
 ↳ ゲスト講演
14:50

特別ゲスト講演

【ゲスト講師】大桃 美代子様

新潟県魚沼市出身。タレントとして、ニュースをはじめ、料理、クイズ、バラエティ、情報番組と、幅広い分野で活躍。

【農業系の職業の可能性】

食糧安保の観点から農業が見直される時期にきています。2004年の中越地震の復興から米作りを始めた講師が感じた、農業政策の壁と可能性。新しい世代の農業に求められるもの、心の充実など、魅力ある農業を作る新しい世代が農業を今一度考える機会となるよう講演します。



体験型模擬講義

若者の野菜離れの解決策を考えよう

ワークショップ形式の講義で、年々減少している若者の野菜摂取量の回復方法や、生産者や飲食・販売業等の収益増につながるビジネスを一緒に考えましょう。



環境をまもる微生物の力

微生物には川の水を綺麗にする力があります。環境をまもるための微生物の利用について考えながら、大学で使用する専門的な実験機器を使って、水質の測定を体験しよう！



フリープログラム

- 1回目 14:55
 ↳ 15:25
- 2回目 15:30
 ↳ 16:00

一般入試
対策

一般入試対策講座

受験生必見！一般入試の試験科目である学力試験の中から必修科目の「英語」の対策講座を参加者限定で開催！予備校講師が傾向と対策をじっくりとお話しします。



特典

模擬問題集
先行配布

個別相談会

学生生活や就職、資格や入試についてなど、気になることを何でもご質問ください。不動産会社の担当者に、アパートや住環境について相談できます！



【本件に関する問合せ先】

新潟食料農業大学 入試事務室 担当：刀根
〒950-0932 新潟県新潟市中央区長潟1丁目17番8号
TEL：025-257-1855 FAX：025-257-1856
URL <http://www.nafu.niigata.jp/>

食の可農性を追求する。

新潟食料農業大学
Niigata Agro-Food University

事業創造で、幸せな社会を。

NSG
GROUP